

担当者	鳥取県立境港総合技術高等学校
	福祉科 松本直美
電 話	0859-45-0411

鳥取県立境港総合技術高等学校 福祉科1年
「介護現場で働く外国人技能実習生との交流」について

令和8年9月 4 日

このことについて、下記のとおり実施しますので、お知らせします。

1. 日 時 令和8年9月10日(木) 午前9時35分から正午まで
2. 場 所 介護実習室1(本校教室棟 1 階)
3. 参加者 福祉科1年 21名(女子12名、男子9名)
社会福祉法人真誠会技能実習生 オファさん、エルナさん、リンさん、エルシャさん
(インドネシアより) 4名
4. 交流会のねらい
 - ①多文化共生と多様性の理解
介護現場で活躍する外国籍スタッフの存在を身近に感じ、異なる文化や背景を持つ人々と協働する大切さを学ぶ。
 - ②コミュニケーション能力の向上
「わかりやすい日本語」や非言語コミュニケーション(表情、ジェスチャー)を意識し、言葉の壁を越えて意思疎通を図る工夫を実践する。
 - ③介護の魅力と初心の再確認
実習生が日本で介護を学ぶ熱意や苦労に触れることで、福祉科1年生としての学習意欲を高め、介護という仕事のグローバルな価値を再発見する。
5. 学習内容

1限目【アイスブレイクと相互理解】(50分)

 - ①技能実習生さんの自己紹介(高校生へ文化・言葉などのクイズ)
 - ②質問タイム(高校生から実習生さんへ 実習生さんから高校生へ)

2限目:【グループワーク】 4つのテーマで付箋を使っのグループワークを行う

テーマ①:介護の仕事「ここが最高!ここがツライ!」

テーマ②:鳥取県の「ここが好き!」「ここがワケわからん!」

テーマ③私の推し★今、はまっているもの、私の好きなもの、大切なもの

テーマ④これうまい♡ 日本の、世界のおすすめの味、料理、食べ物

3限目:グループで一番盛り上がったテーマについて1~2つずつ発表しまとめとする。
6. 取材される場合は、学校代表電話または、以下のメールアドレスに、9月8日(火) までに、御連絡ください。

メールアドレス:matsumoto_no@g.torikyo.ed.jp

以上